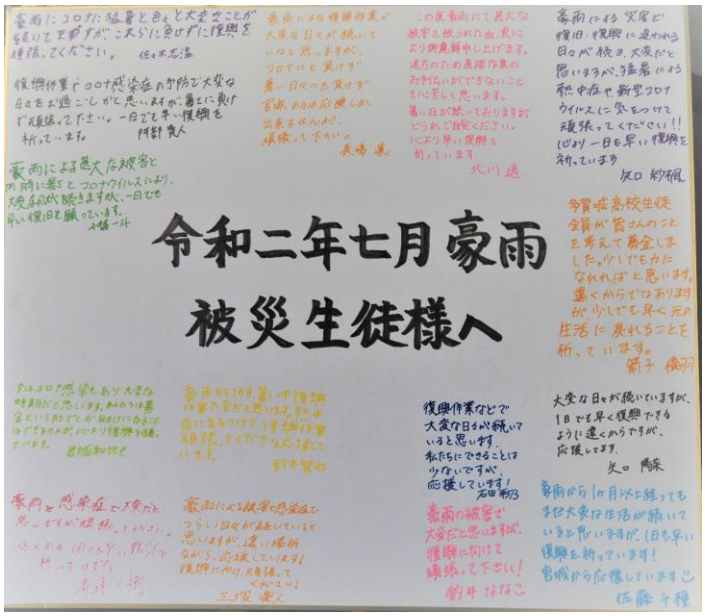
多賀城高校「7 月豪雨募金」

2020 年 7 月 3 日～7 月 31 日、豪雨が熊本県を中心に九州や中部地方などで発生し、河川の氾濫や土砂災害が多発、死者 82 人と大変大きな被害を及ぼしました。九州地方、東海地方、東北地方の多くの地点で、24、48、72 時間降水量が観測史上 1 位の値を超えました。また、球磨川や筑後川、飛騨川、江の川、最上川といった大河川での氾濫が相次ぎました。

被災地でボランティアをした人は 39,837 名と多くの協力がありました。

多賀城高校ではその状況を受け、生徒会とボランティア同好会（多賀城高校で作られた地域のボランティアをするために結成された同好会）が“7 月豪雨募金”を行いました。募金は２日間行われ最終募金額は 56,425 円と沢山の方からの支援があり、被災した地域の生徒へのメッセージを学校のホームページに掲載しました。集まった募金は多賀城高校生徒会から日本赤十字社の 7 月豪雨災害義援金として渡されました。